

# 2015年3月期 決算説明会

大豊工業株式会社

2015年5月27日

## 将来見通しに関する注意事項

このプレゼンテーション資料に記載されている当社業績見通しは、現時点で把握している情報に基づき、当社が判断したものです。実際の業績は、今後の経済動向、市場の需要、為替レートの変動、税制や諸制度など、様々なリスクや不確定要素に左右されます。従いまして、実際の当社業績は見通しと異なる結果になる場合があることを、あらかじめご了承ください。

投資に関する最終決定は、上記の点を踏まえ、投資家の皆様ご自身の判断で行われるようお願いいたします。当プレゼンテーション資料に掲載された情報に全面的に依拠して投資判断を下されることはお控えくださいますようお願いいたします。

# 目次

1. 2015年3月期 実績
2. 2016年3月期 予測
3. 将来への取り組み

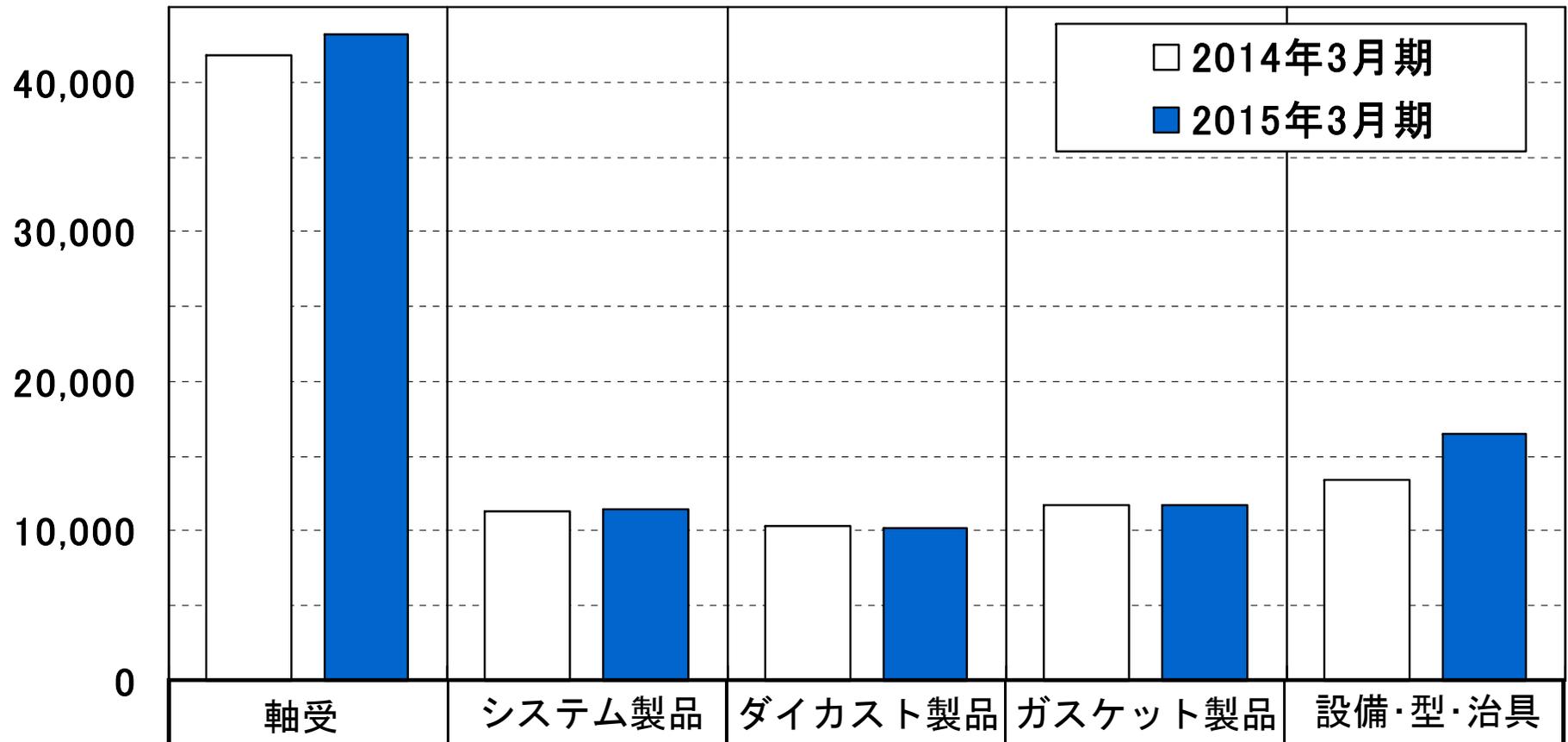
# 2015年3月期 決算の概況 =連結=

単位:百万円

	2015年3月期		2014年3月期 実績②	増減値 ①-②	増減率
	4月時点予測	実績①			
売上高	98,000	98,221	93,632	4,589	4.9%
営業利益	5,200	4,675	4,162	513	12.3%
経常利益	5,100	4,973	4,449	524	11.8%
当期純利益	3,100	3,194	2,796	397	14.2%
為替レート	100円/ドル 130円/ユーロ	110円/ドル 138円/ユーロ	100円/ドル 134円/ユーロ	10円/ドル 4円/ユーロ	-
1株当たり 純利益	108.36円	111.51円	98.11円	13.4円	13.6%
トヨタ 世界生産台数	915万台	894万台	894万台	0万台	0.0%

# 2015年3月期 事業別売上高 =連結=

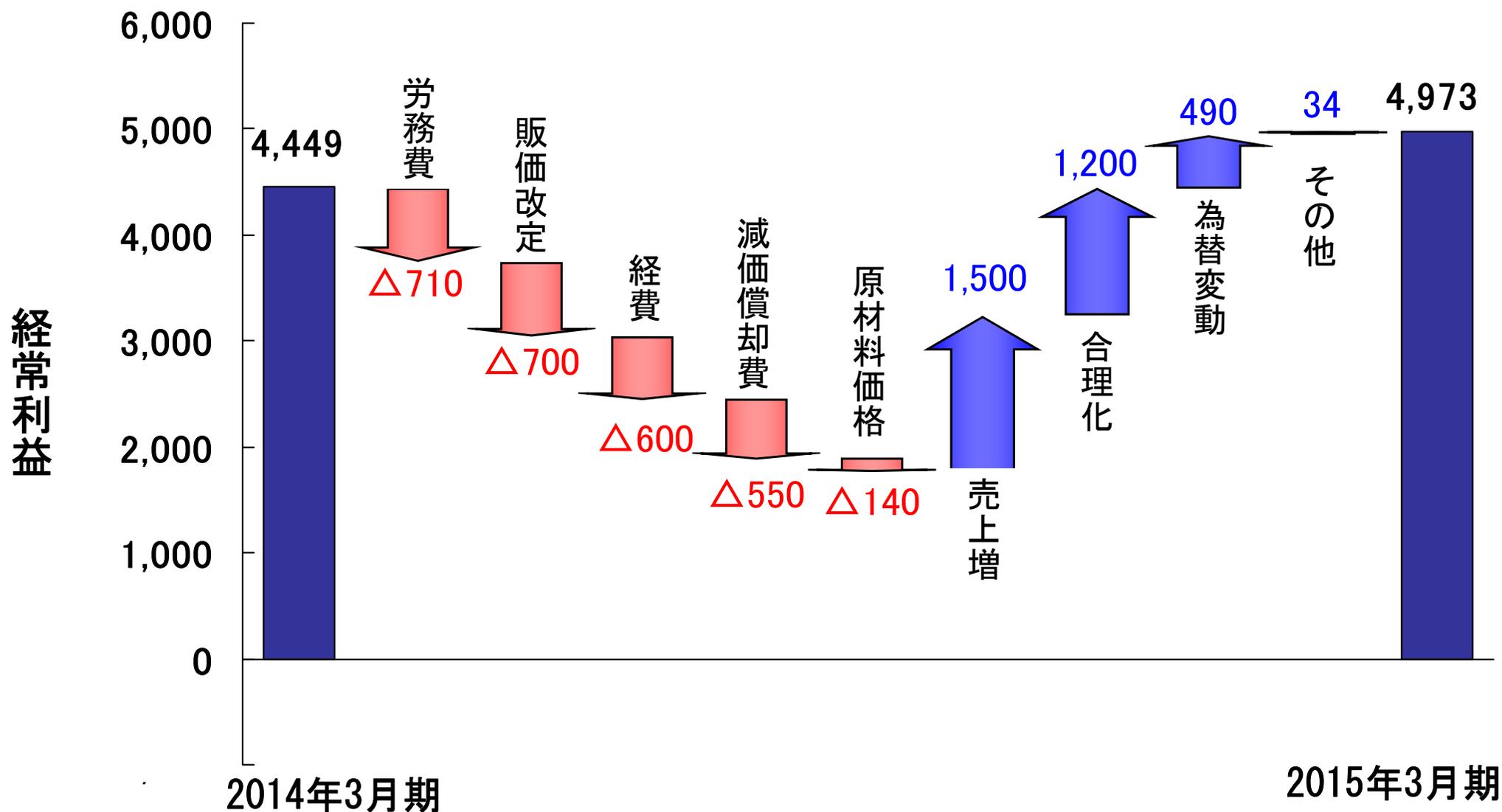
(百万円)



2014年3月期	41,769	11,386	10,395	11,736	13,473
2015年3月期	43,166	11,418	10,264	11,709	16,544
増減額	1,396	31	△130	△26	3,070
増減率	3.3%	0.3%	△1.3%	△0.2%	22.8%

# 経常利益増減要因(前年同期比) =連結=

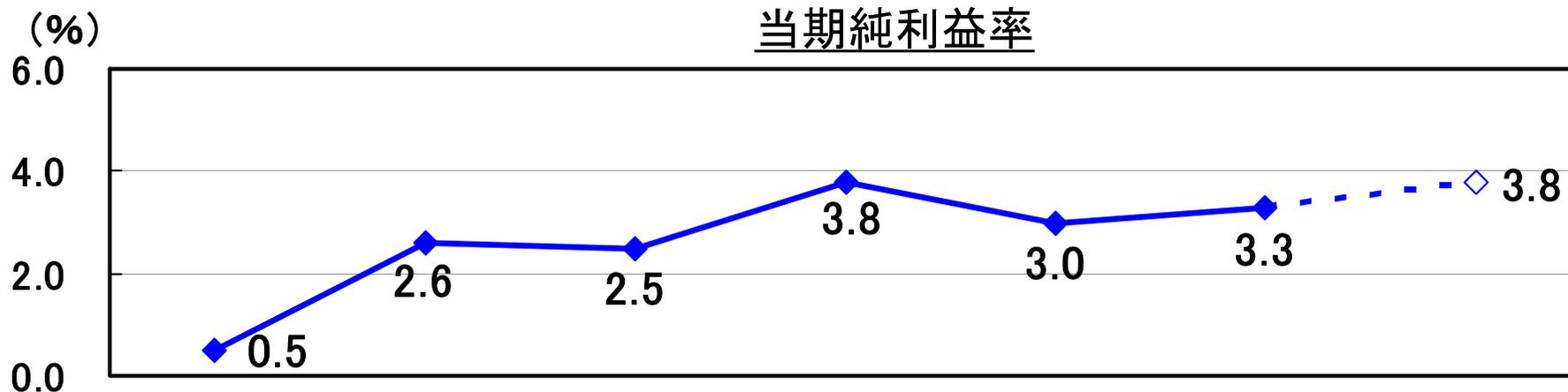
(百万円)



経常利益 524百万円の増

# 株主還元

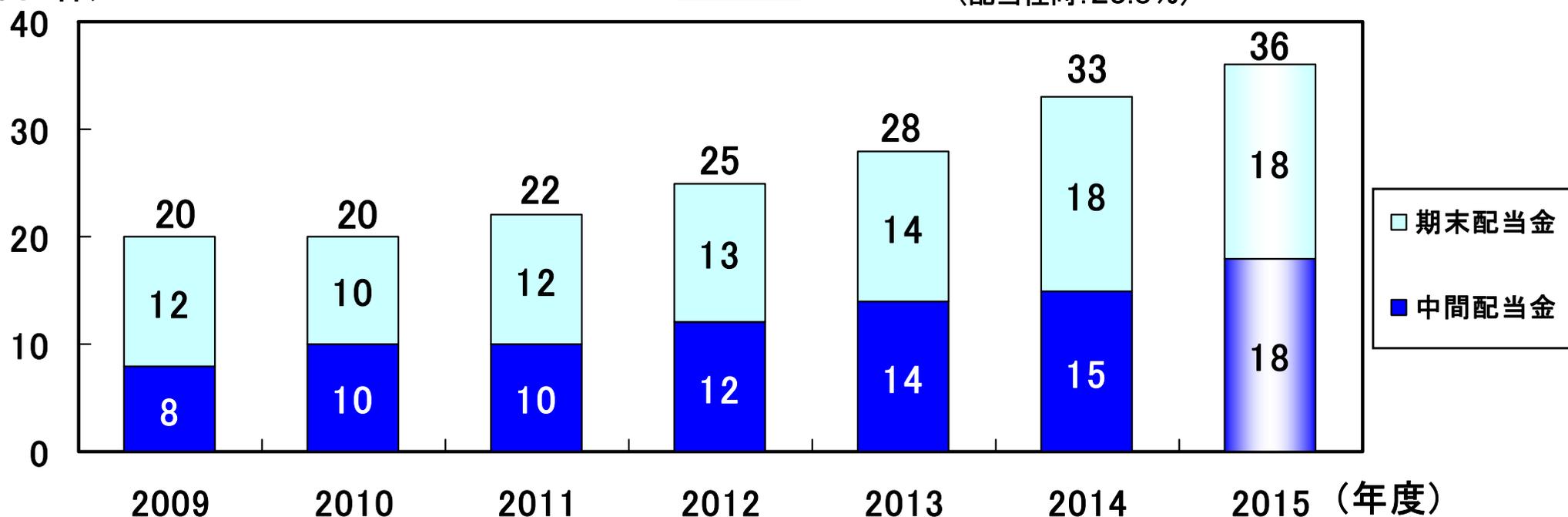
## 当期純利益率



## 配当金

(配当性向: 29.6%)

(円/株)



長期安定的な配当を実施し、配当性向30%をめざす

# 目次

1. 2015年3月期 実績

2. 2016年3月期 予測

3. 将来への取り組み

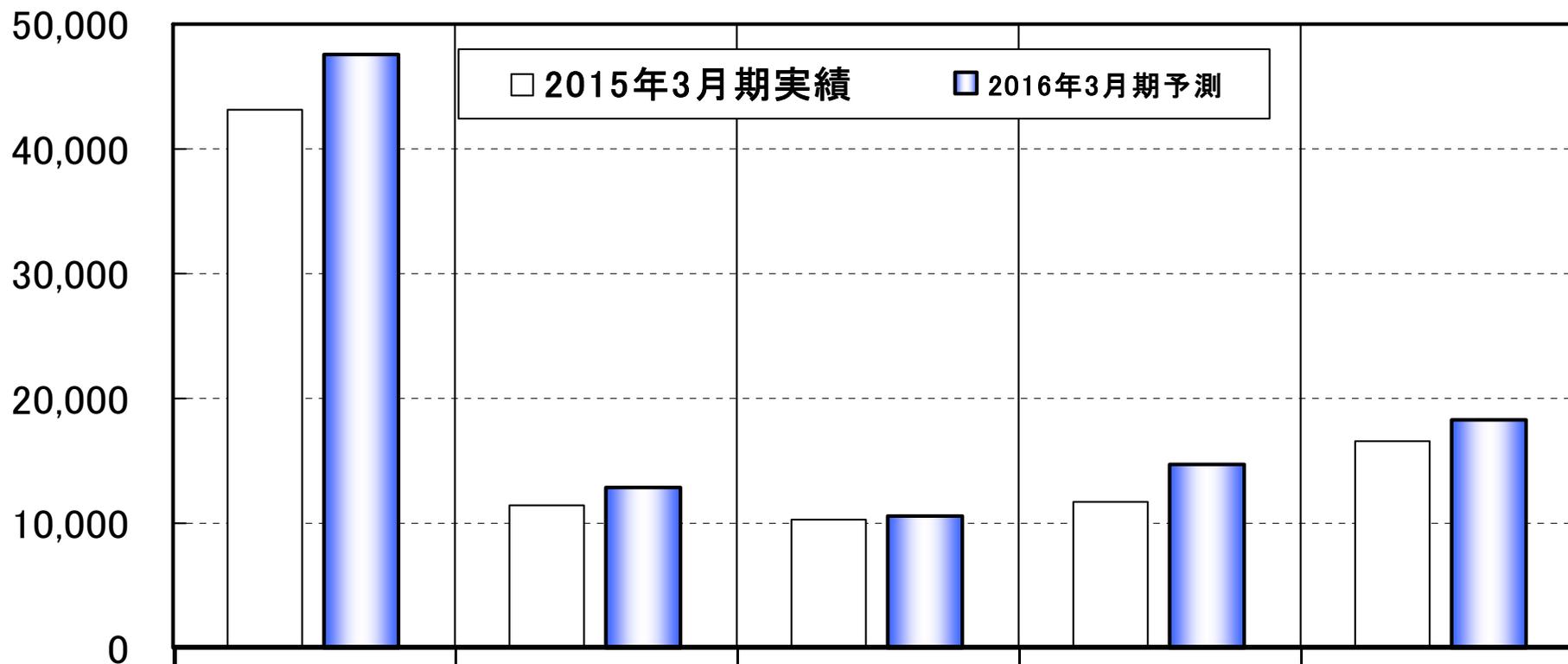
# 2016年3月期 通期業績予測 =連結=

単位:百万円

	2016年3月期予測	2015年3月期実績	増減値	増減率
売上高	110,000	98,221	11,779	12.0%
営業利益	7,150	4,675	2,475	52.9%
経常利益	6,600	4,973	1,627	32.7%
当期純利益	4,200	3,194	1,006	31.5%
為替レート	115円/ドル 135円/ユーロ	110円/ドル 138円/ユーロ	5円/ドル △3円/ユーロ	-
1株当たり 純利益	146.40円	111.51円	34.89円	31.2%
トヨタ 世界生産台数	905万台	894万台	11万台	1.2%

# 2016年3月期 事業別売上高予測 =連結=

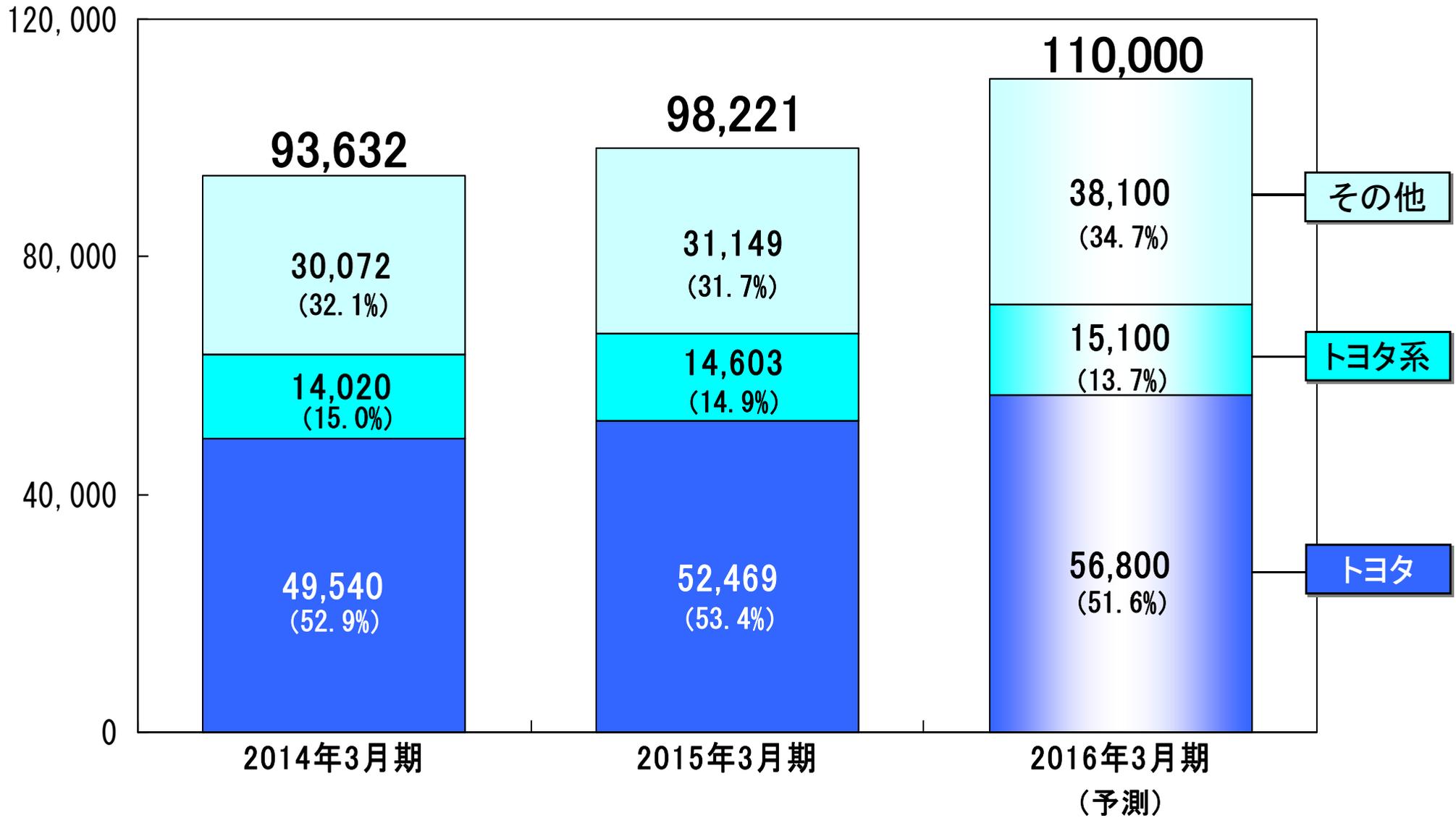
(百万円)



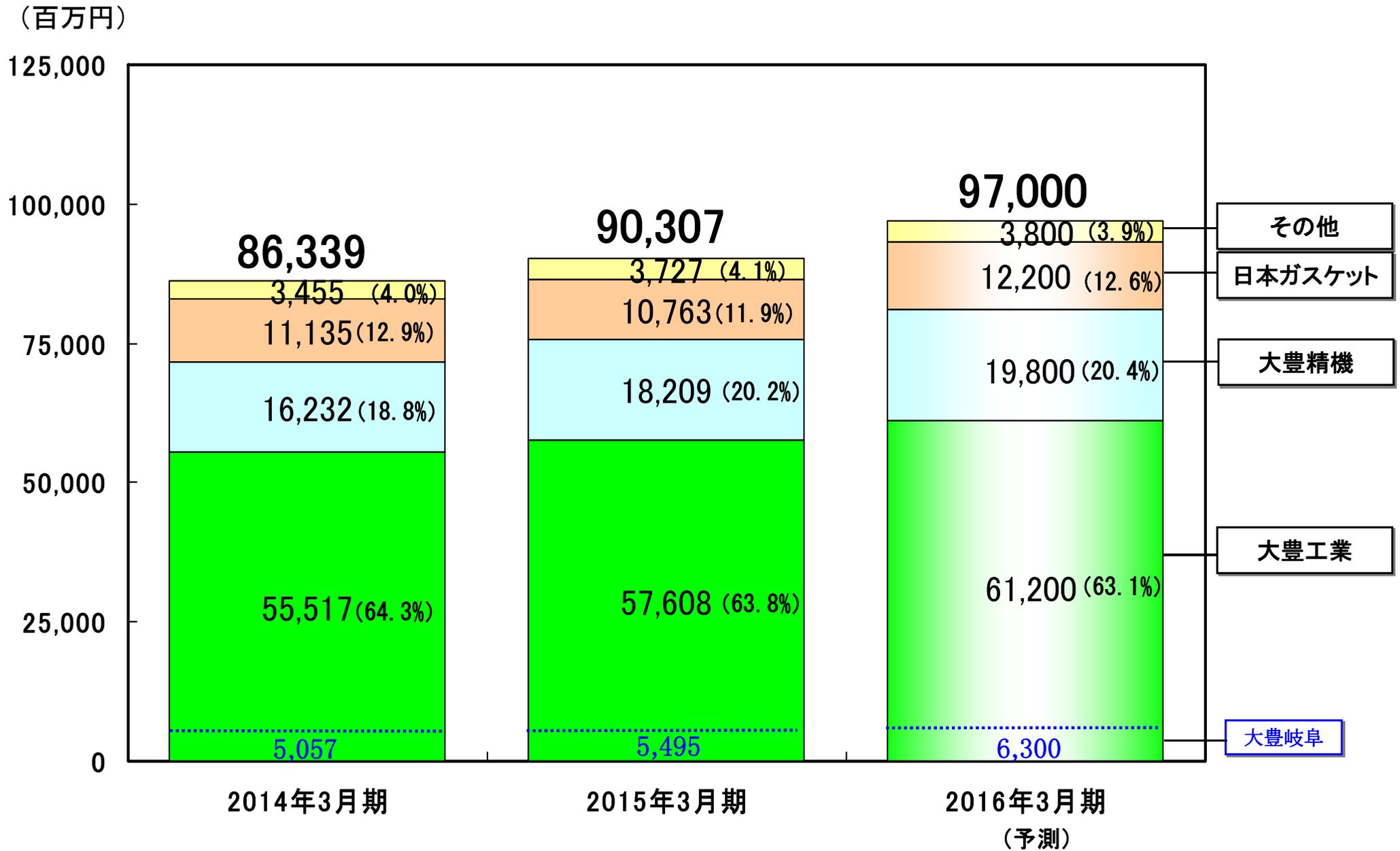
	軸受	システム製品	ダイカスト製品	ガスケット製品	設備・型・治具
2015年3月期	43,166	11,418	10,264	11,709	16,544
2016年3月期予測	47,593	12,925	10,613	14,679	18,323
増減額	4,427	1,506	348	2,969	1,779
増減率	10.3%	13.2%	3.4%	25.4%	10.8%

# 顧客別売上高構成 =連結=

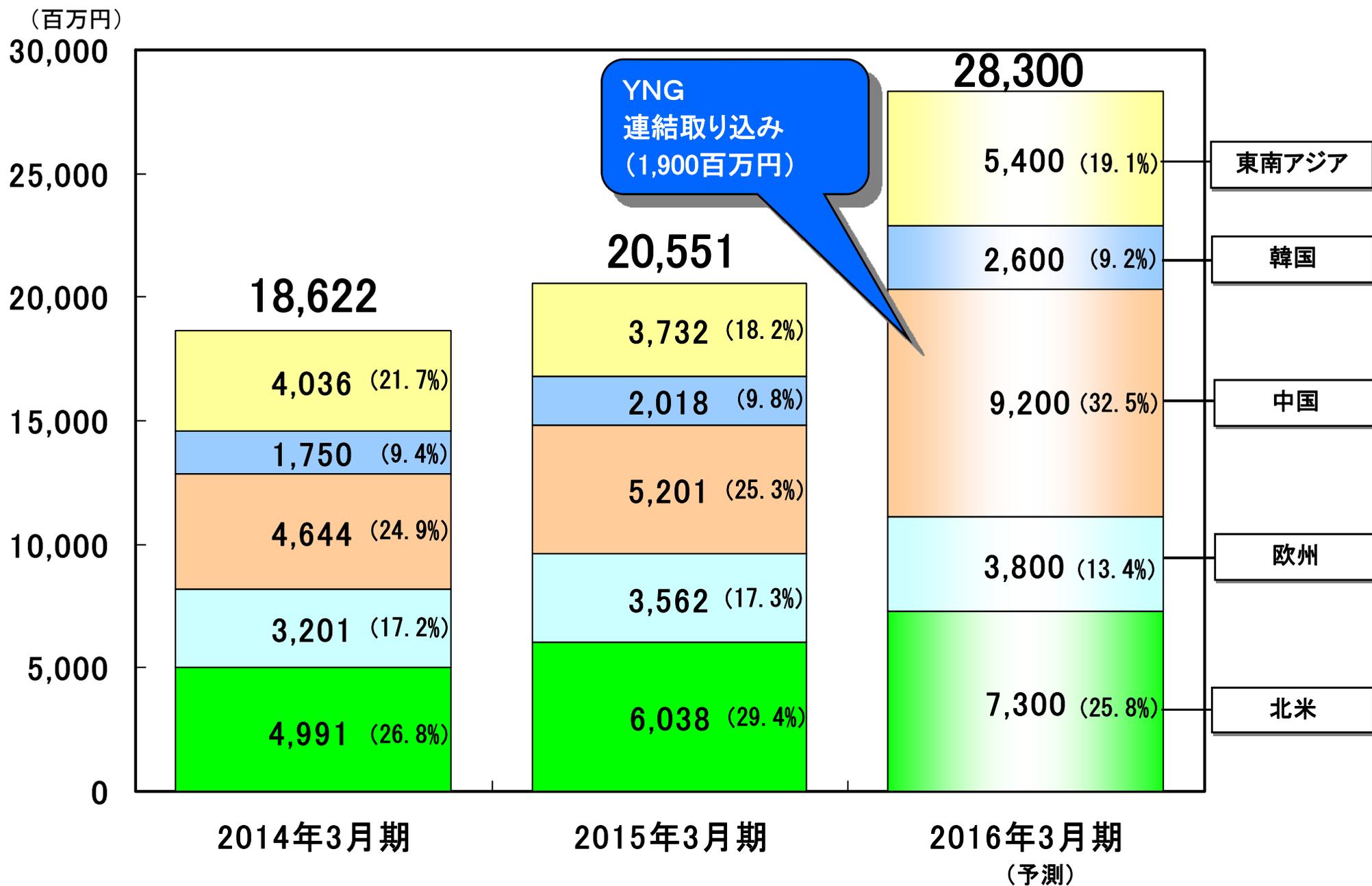
(百万円)



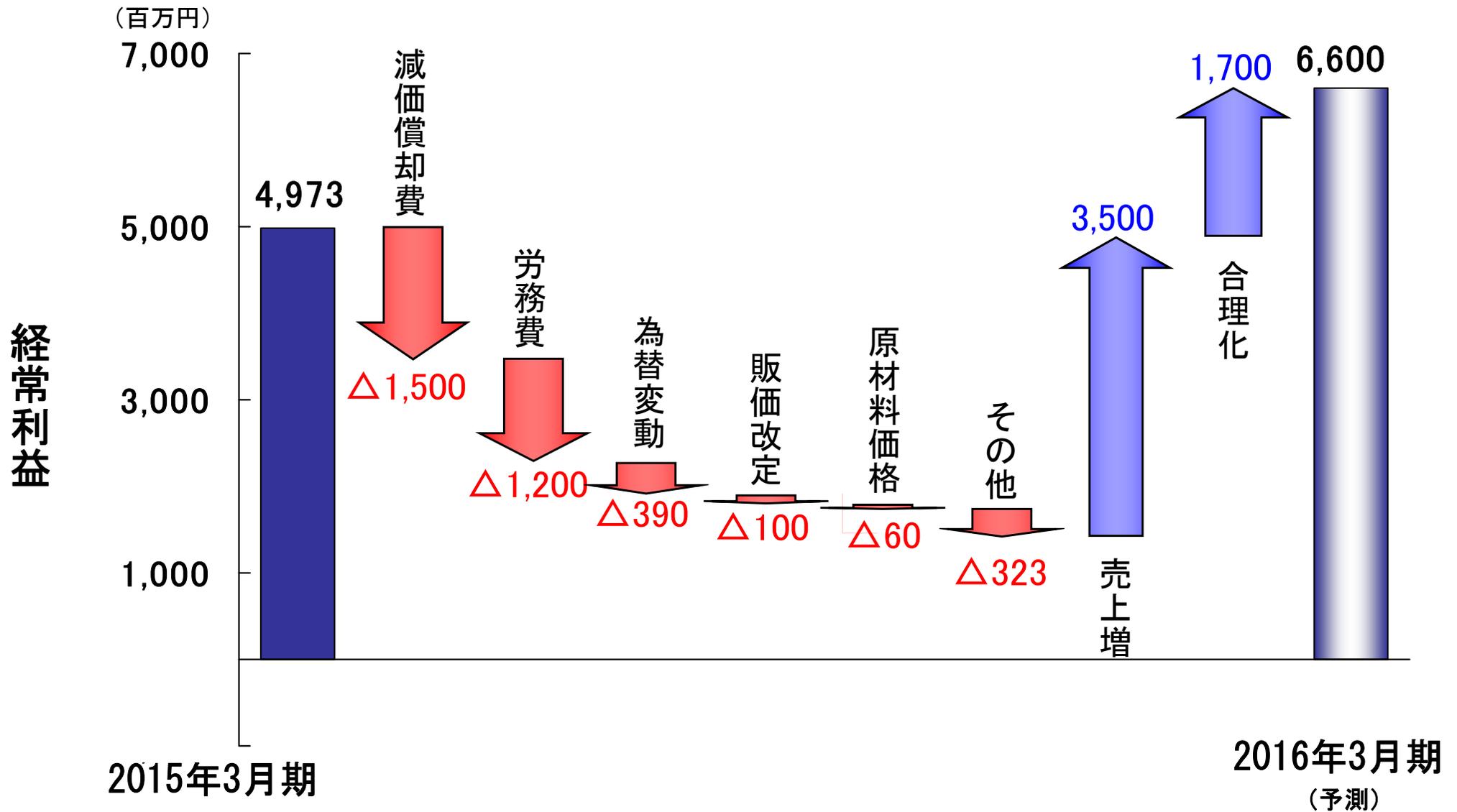
# 国内連結売上高（連結消去前）



# 海外連結売上高 (連結消去前)



# 経常利益増減要因予測(前年比) =連結=

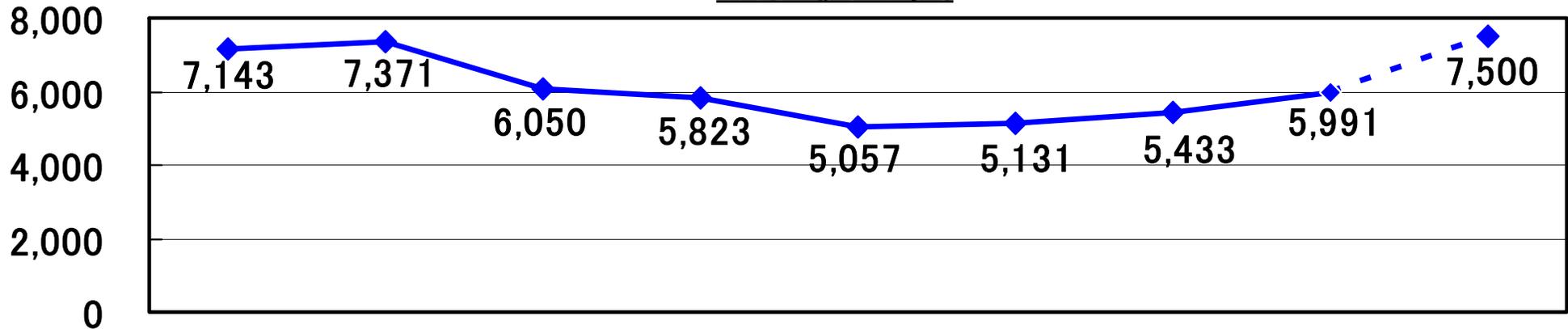


経常利益 1,627百万円の増

# 減価償却費・設備投資額 =連結=

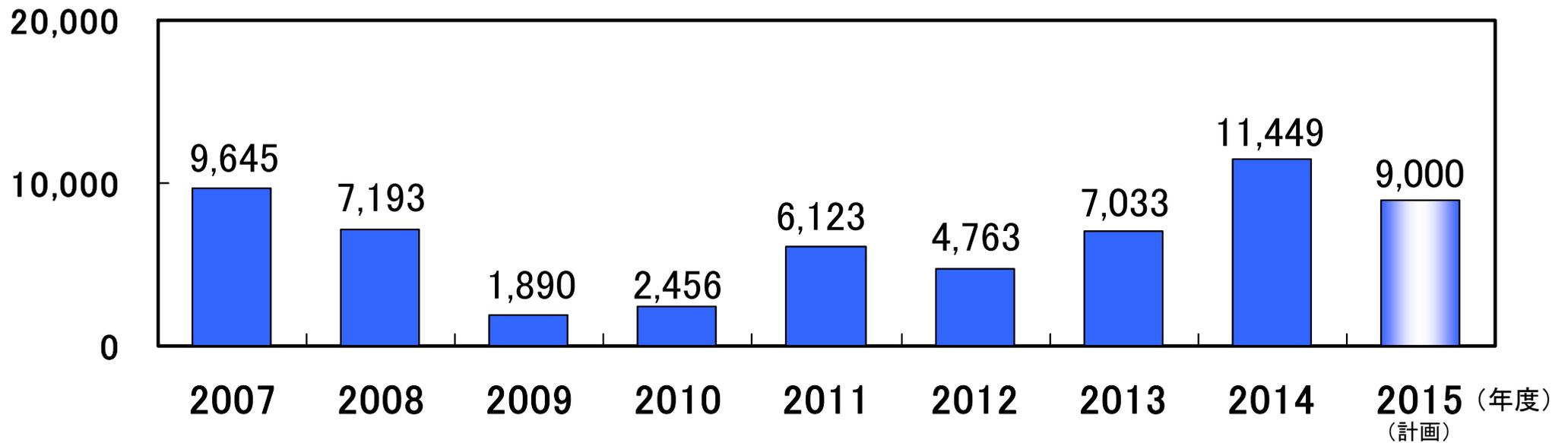
(百万円)

## 減価償却費



(百万円)

## 設備投資額



2014年度、生産設備増強を中心に積極的な投資を実施

1. 2015年3月期 実績
2. 2016年3月期 予測
3. 将来への取り組み

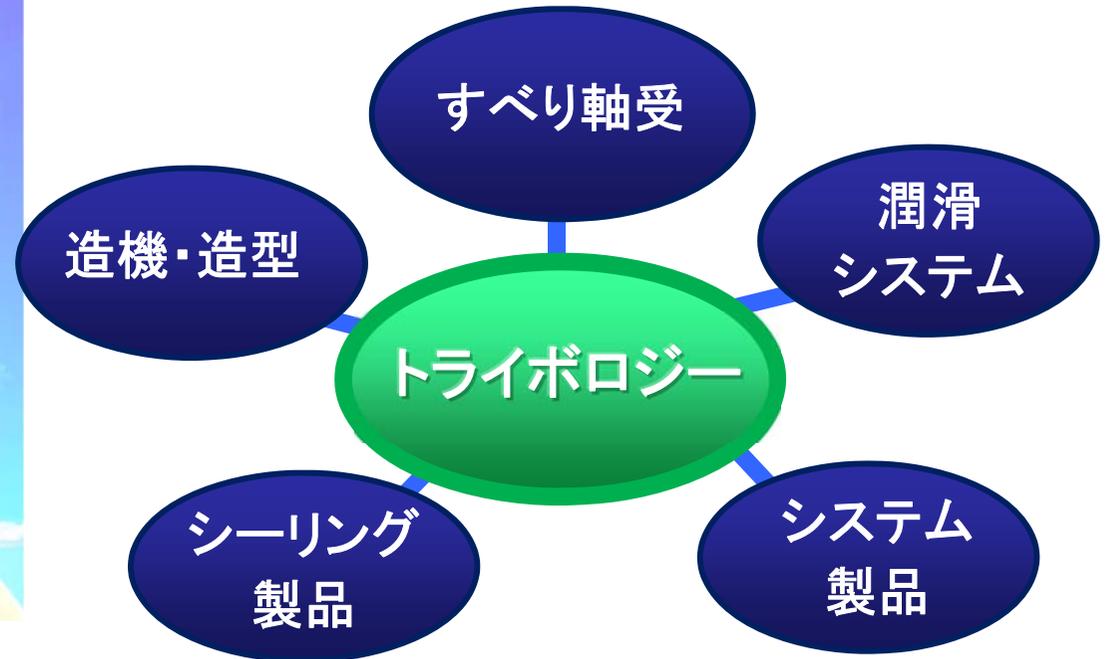
# 中期経営計画の 振り返りと進捗

# VISION2015

すべり軸受No.1, 環境ブランド獲得

## 使命

大豊グループは  
トライボロジーを基盤とした  
製品とエンジニアリングをもって  
社会に貢献する  
(ステークホルダー・地球環境)



### 【中期経営方針】

～ 信頼されるグローバル企業を目指して ～

### 【活動の3軸】

- ① 製品・製造領域のグローバルな拡大
- ② 製品技術・生産技術の革新
- ③ 人財力の強化

# VISION2015 達成に向けた活動の振り返り

	2010	2011	2012	2013	2014	2015
経営計画 &組織体制	中期経営計画(2010~12年度)		中期経営計画(2013~15年度) VISIONを実行計画へ			
製造・工場革新	工場再編		工場改革プロジェクト			
生産技術 &工法革新			エンジンベアリング新工法		ダイカスト新工法	
新技術開発 &新製品開発	樹脂コーティング		新樹脂コーティング			
	バキュームポンプのシリーズ化					
営業革新 &拡販推進	エンジンベアリング拡販				金型業務集約	
事務革新 &管理のIT化 &人財力強化	管理部門IT化		グローバル経理情報解析			
	昇格前後教育、グループ人事体系再構築					
福利厚生					福利厚生施設の拡充	

- ・グローバル支援
- ・海外拠点拡張
- ・設備増強
- ・工場自立化

グループカの  
最大化と3社協業  
日本一極開発  
利益の還流  
コア技術  
コア製法  
コア生産技術

間接部門の  
生産性向上

託児所建設

# 新製品の拡大

2012

2015

2017

軸受

エンジンベアリング  
新工法



樹脂コーティング新材料



樹脂コーティング新工法



樹脂コーティング  
ワッシャ



新型軽量シュー



軸受以外

低燃費ガソリン用  
バキュームポンプ

過給ガソリン用  
バキュームポンプ



ディーゼル用  
バキュームポンプ



ディーゼル用  
ガスケット



ターボ軸受



新型ターボ部品



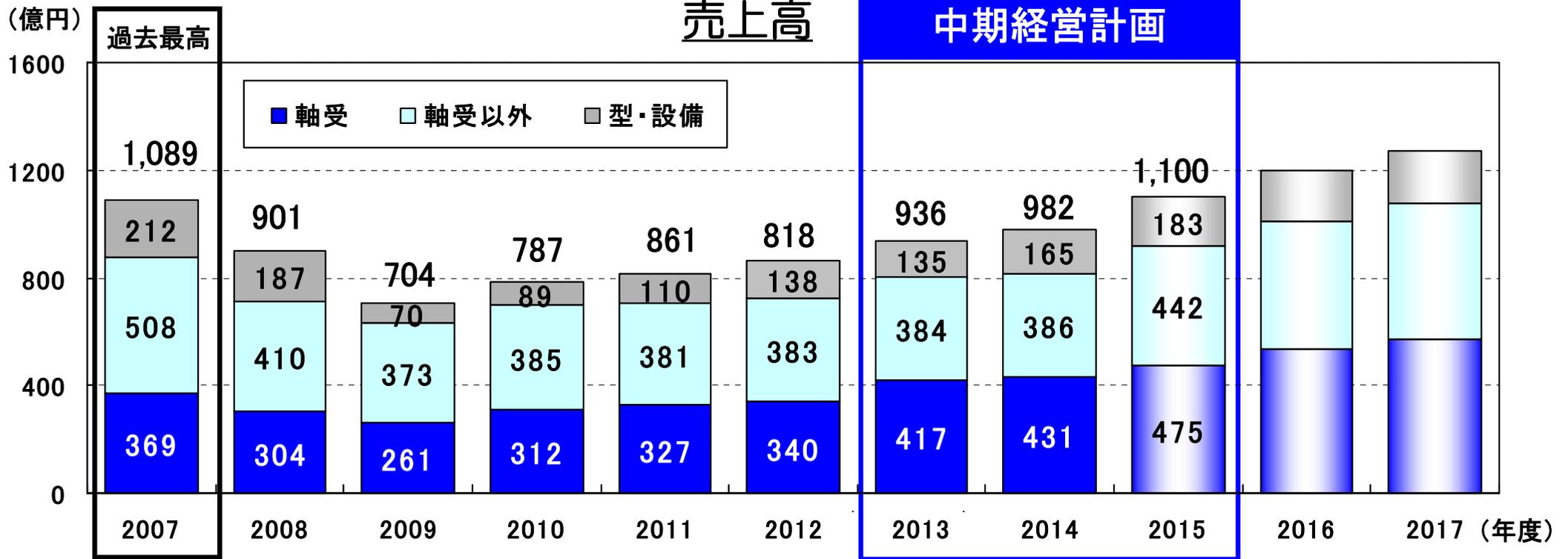
抄造樹脂ギヤ



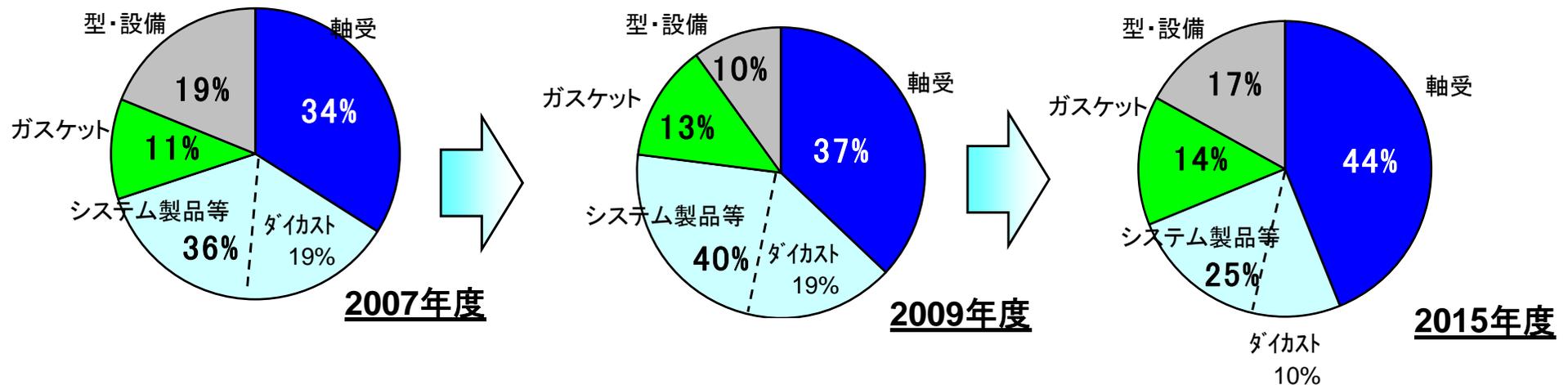
# 生産拠点の拡大

	2012	2015	2017
北米	TCA 工場拡張 	樹脂コーティング 	
中国	WBM 完全子会社化 		グローバル軸受素材 エンジンベアリング新工法
	YNG設立 (2008) シリンダヘッドガスケット	YNG工場拡張 	
東南アジア		TCT 新工場 	バキュームポンプ
	PTN 工場拡張 		エンジンベアリング新工法
韓国	TCK 工場拡張 		新型軽量シュー 

# 事業別売上高の推移

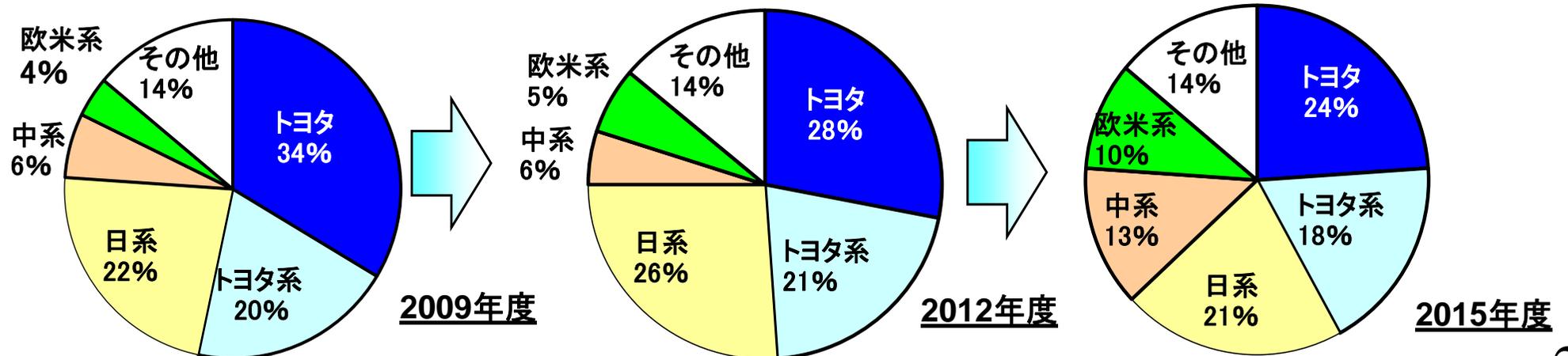
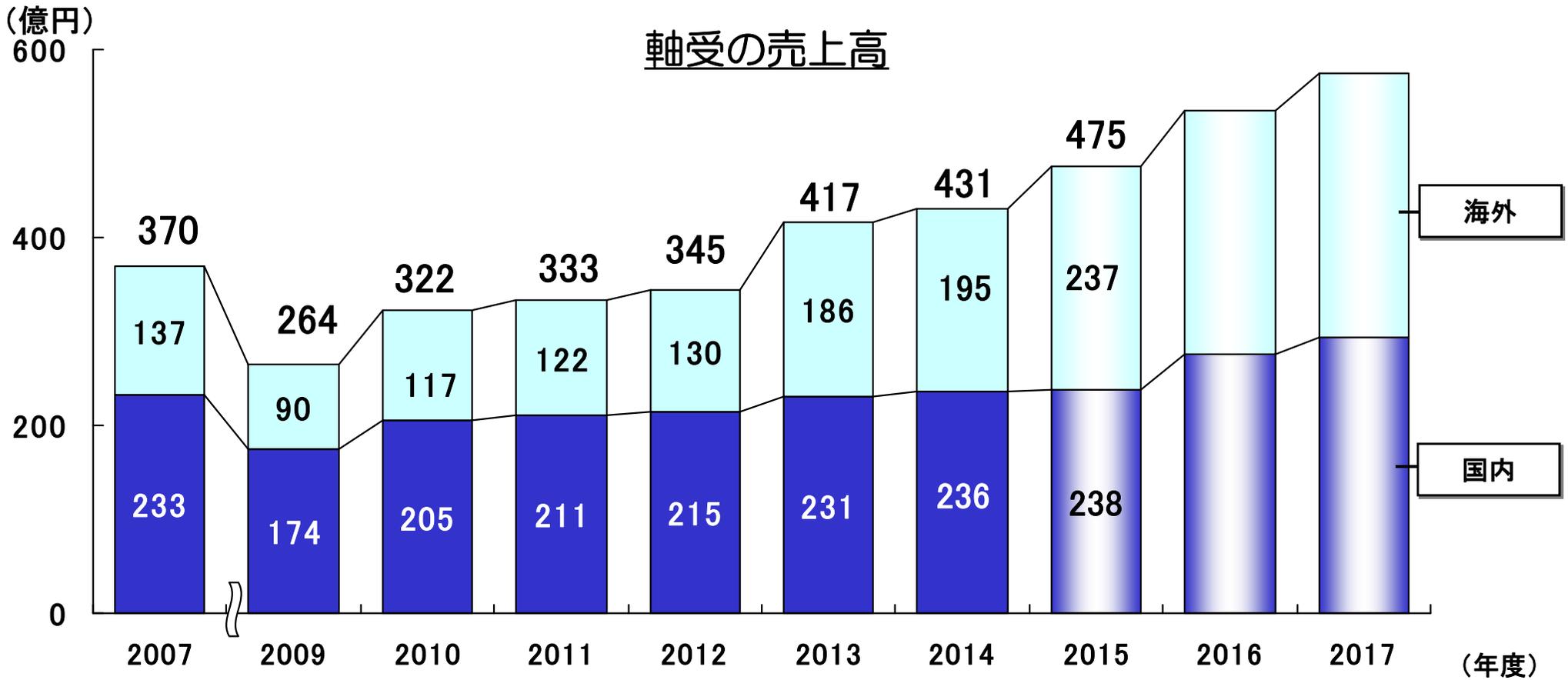


## 事業別売上高構成



# 軸受の拡大

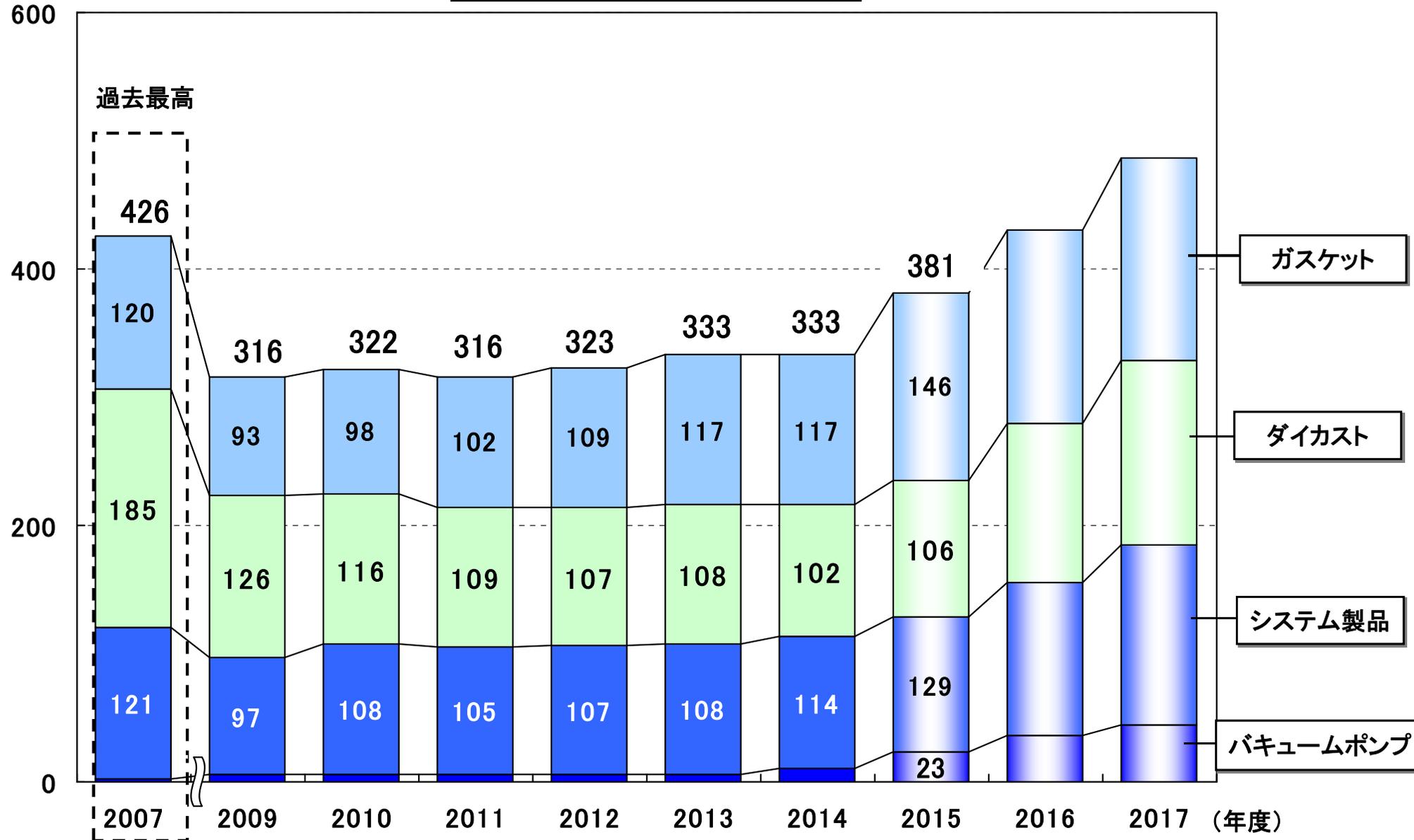
## 軸受の売上高



# 非軸受製品の拡大

(億円)

## 主な非軸受製品の売上高



バキュームポンプ等のシステム製品を中心に拡大

# ガスケットの海外生産

## 【中国YNG】シリンダヘッドガスケット量産開始(2013年10月)

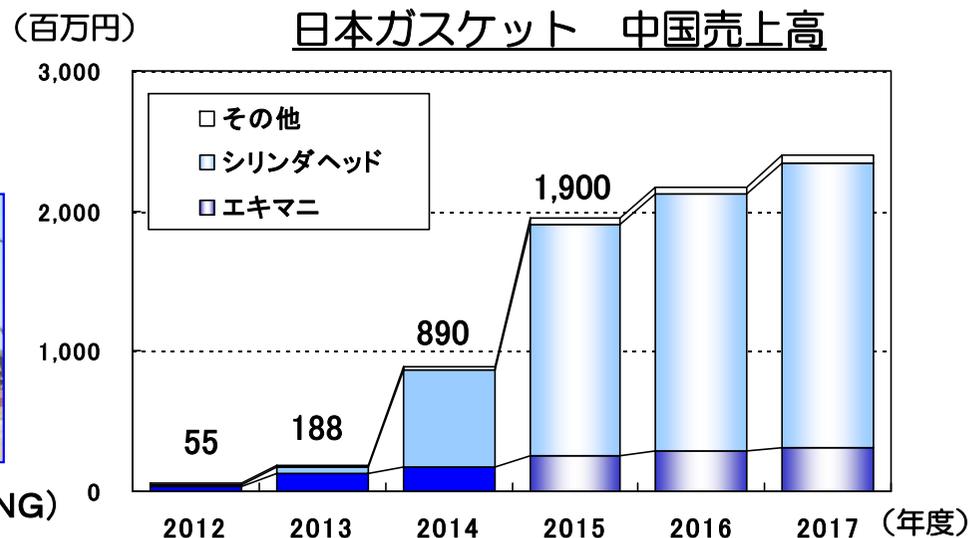
高い技術力が要求される  
シリンダヘッドガスケットの現地生産を開始



シリンダヘッドガスケット



煙台日柯斯密封墊有限公司(YNG)

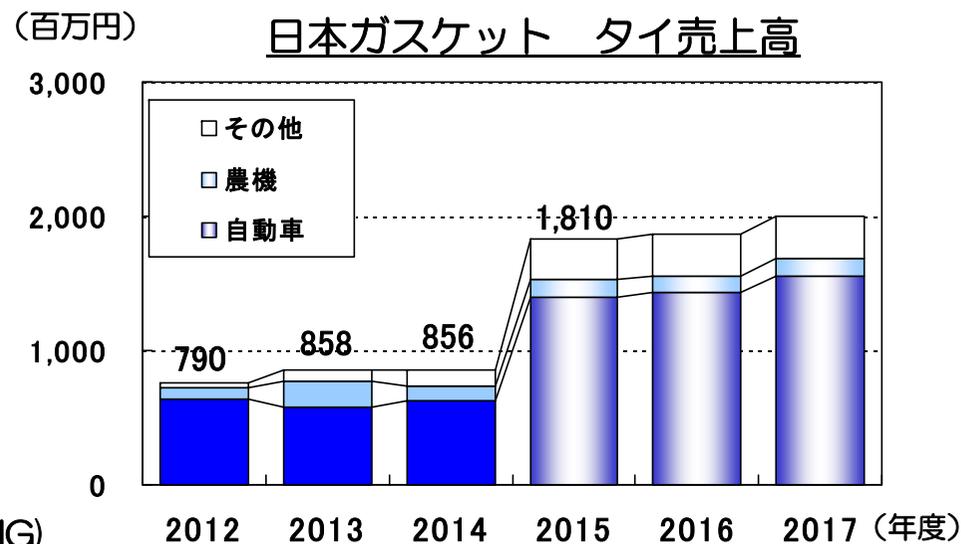


## 【タイTNG】ディーゼルエンジン用ガスケット量産開始(2015年4月)

- トヨタ世界戦略車「IMV」向けに量産開始
- 今後さらに自動車メーカー向け売上を拡大



ディーゼルエンジン用ガスケット 日本ガスケットタイランド(TNG)



# グループ内の業務再編

## **大豊工業株式会社** = 軸受・システム製品 =

生産準備を大豊精機と協業 (2012年)

設備投資金額の抑制と  
生産準備のスピードアップを図る



エンジンベアリング



バキュームポンプ

金型業務を大豊精機に集約 (2015年)

グループ内の造型業務を統合し、  
拡販と効率化を推進する

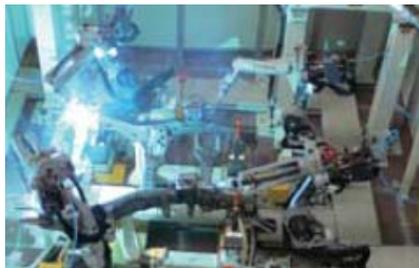
精密金型



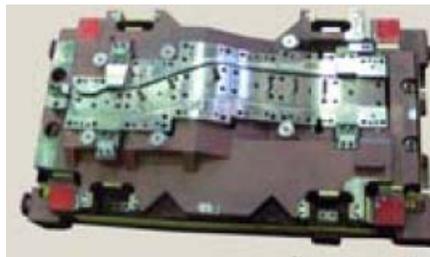
軸受用治具

グループカ  
最大化

## **大豊精機株式会社**



溶接設備



プレス金型

設備と金型を一体化した  
オールラウンドメーカー

= 造機造型 =

## 株式会社 ティーイーティー



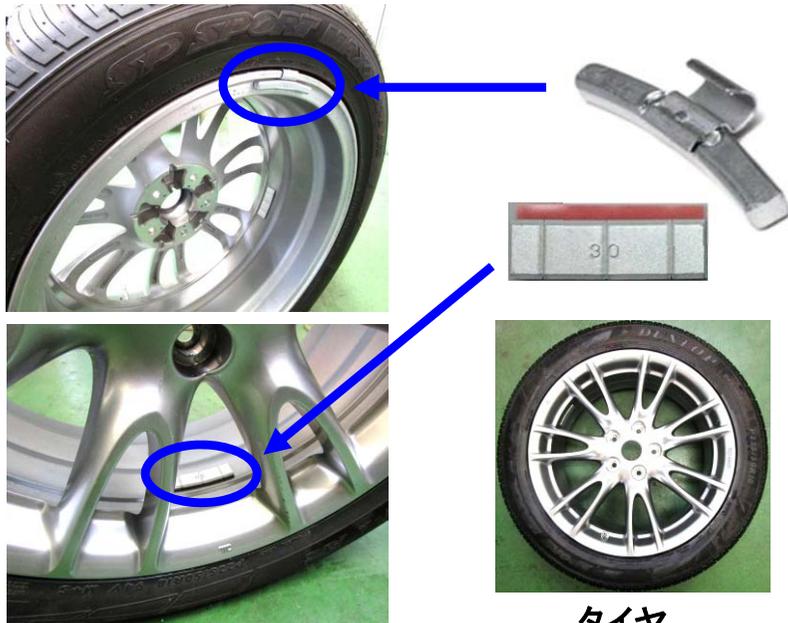
部品加工用治具

= 治具 =

# 拡販トピックス = バランスウェイト =

## バランスウェイト

タイヤとホイールの重量バランスを取り、  
自動車の振動を軽減する製品



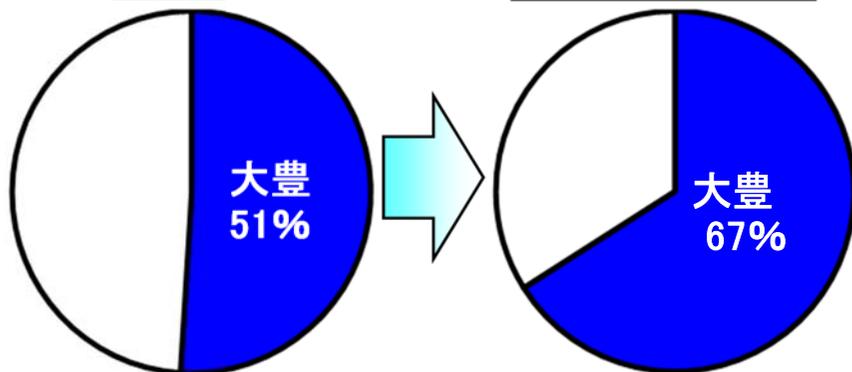
バランスウェイト装着箇所

タイヤ

## 国内自動車生産分のシェア(推定)

2013年度

2016~2017年度



## 日産を含めた売上拡大

大豊として、日産自動車と初の直接取引

2013年10月～少量納入開始

2015年初～本格的な増産

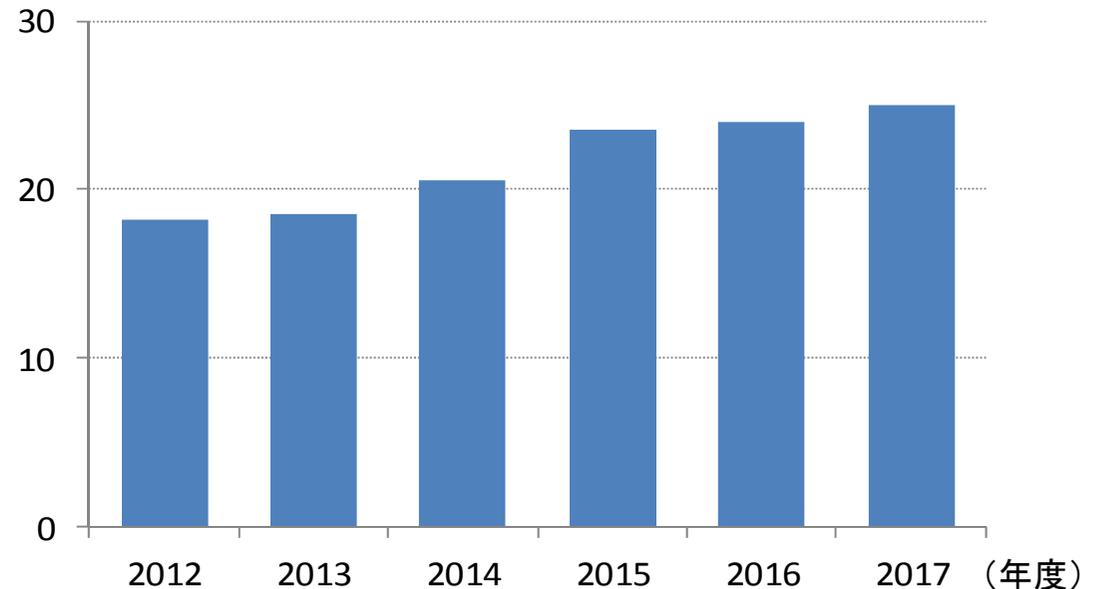
(適用機種 of 拡大)



採用製品

## バランスウェイトのグローバル売上高

(億円)



# CSR方針

# CSR方針

## 会社方針書に「CSR方針」を掲載

株主様、お客様、地域、従業員等のステークホルダーとの健全な関係を築き、持続可能な社会とその発展に貢献する



### 立体駐車場建設

安全性と利便性を向上



### 託児所開設

仕事と子育ての両立支援  
による優秀な女性人材の確保



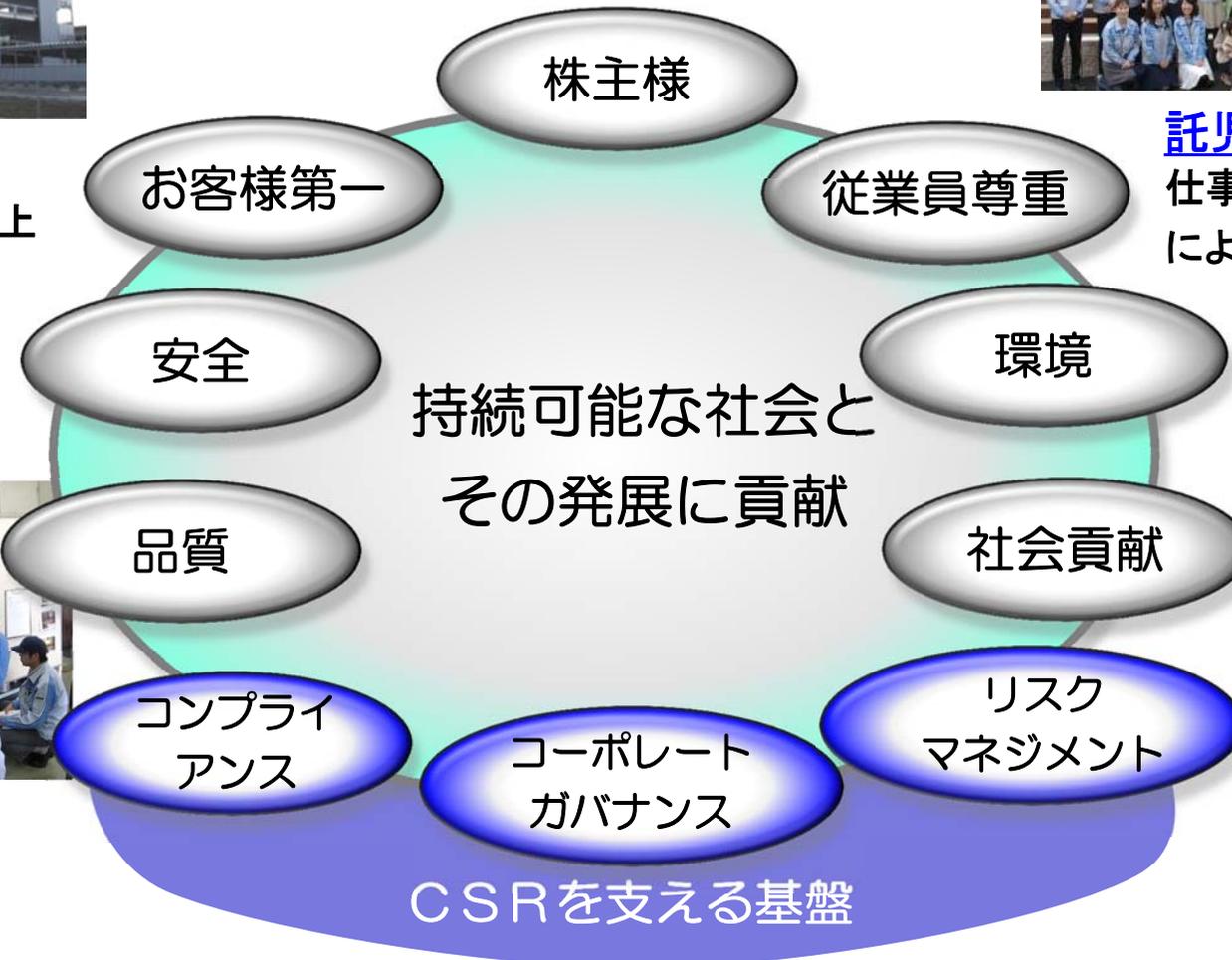
### 品質専念活動

高品質製品の  
供給体制を強化



### 新独身寮建設

安心して仕事に集中できる  
環境づくり



V I S I O N 2 0 2 0

## VISION2020 ～地球環境とお客様への貢献～

トライボロジーをコアに、軸受をはじめとした環境に貢献する製品を  
迅速に生み出し、グローバルにお客様へお届けする

VISIONを実現する人財

グループの持続的成長

地球環境に貢献する  
イノベーション

グローバル供給を支える  
製造・生産技術

### 2020年の世界

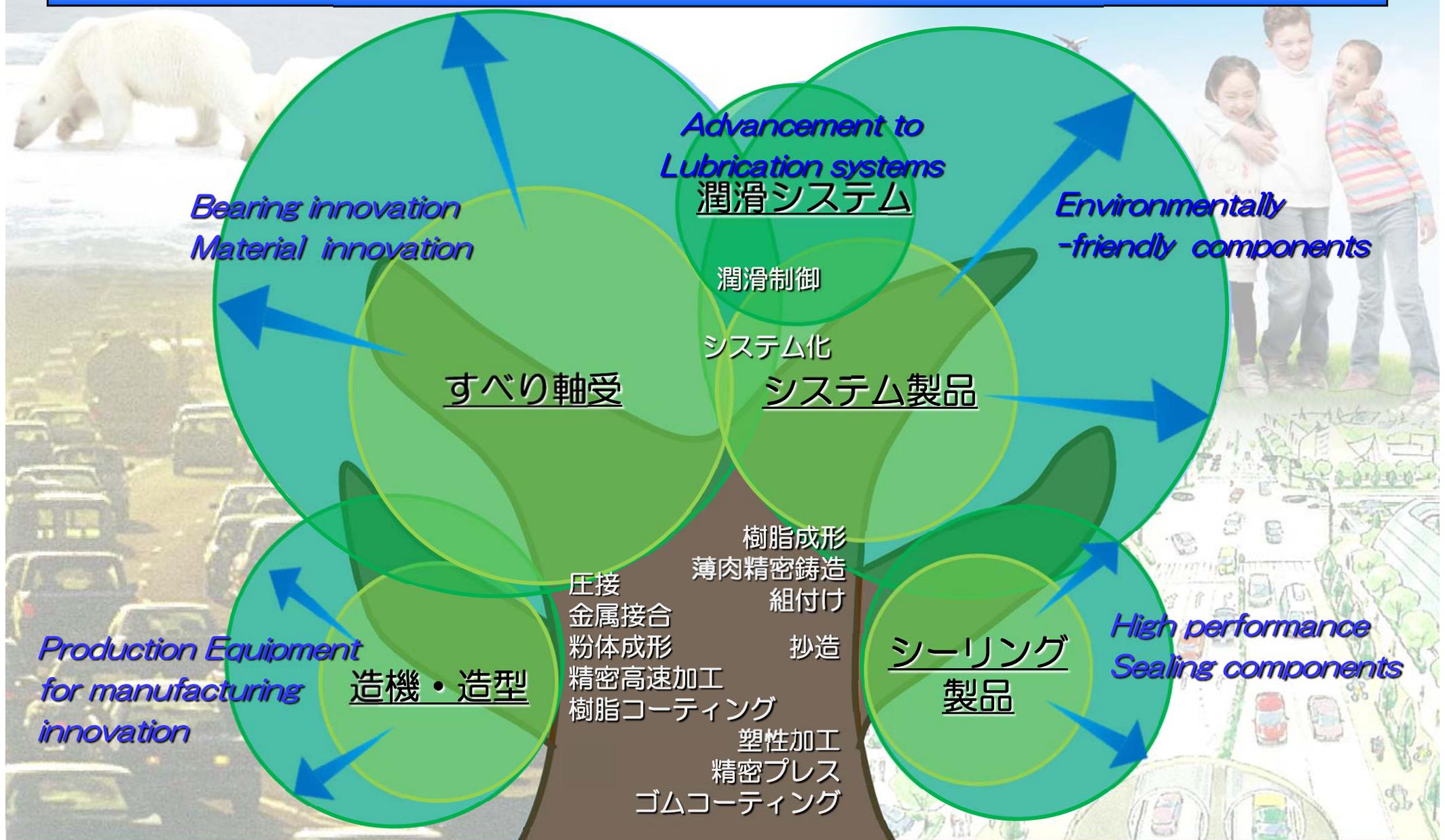
多様化するエネルギーと  
広域化する環境課題

成長を続ける新興国と高度化する先進国、  
自動車市場は1億台へ

発展途上国の人口増と先進国の高齢化、  
生活環境の高度化につれ資源が枯渇

環境技術が進化し、  
技術のモジュール化と大規模化が進展

# 多様な製品群で地球環境とお客様に貢献する



## トライボロジー

- 流れ解析 (Flow Analysis)
- EHL解析 (EHL Analysis)
- 軸受設計 (Bearing Design)
- 材料設計 (Material Design)
- CFD (CFD)
- CASE (CASE)

# 軸受から潤滑システムへの領域拡大

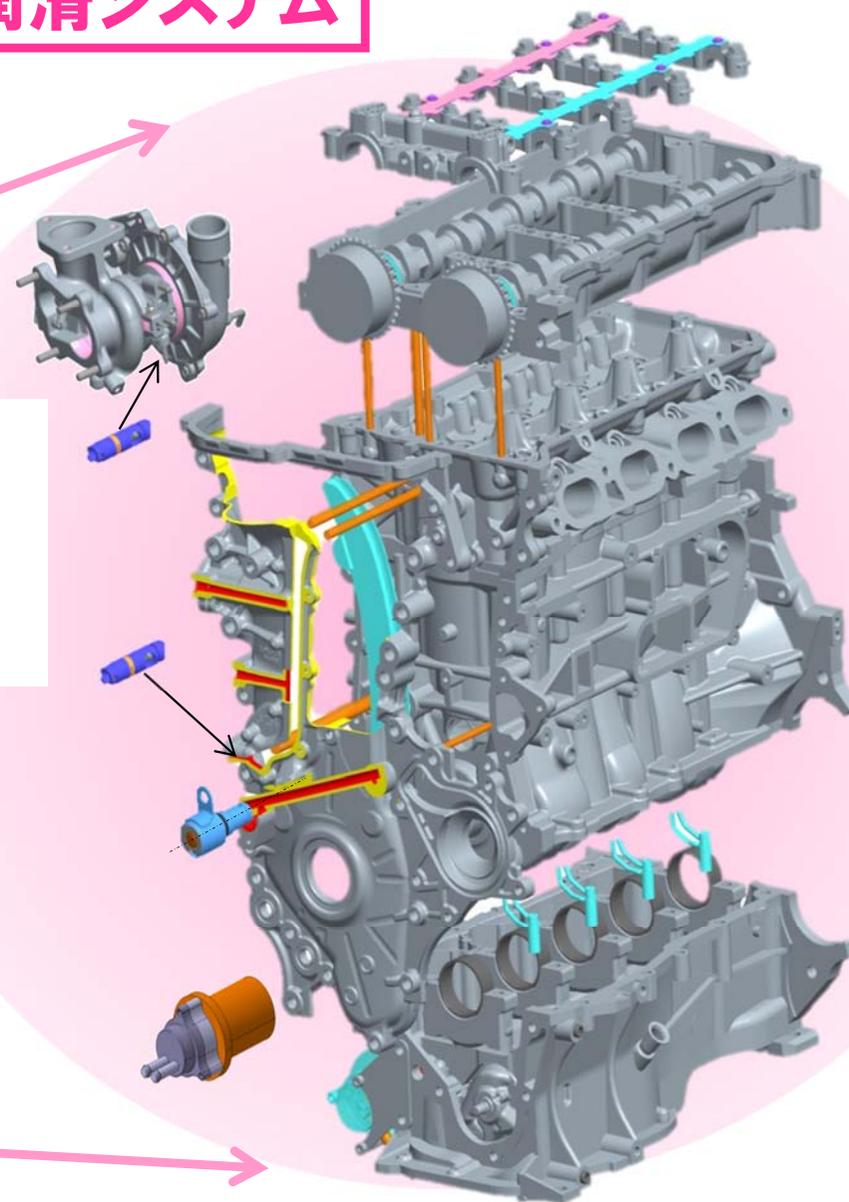
## 潤滑システム

### 既存製品群



軸受の最適化に加えて

- ・油量低減
- ・油量制御
- ・油温制御



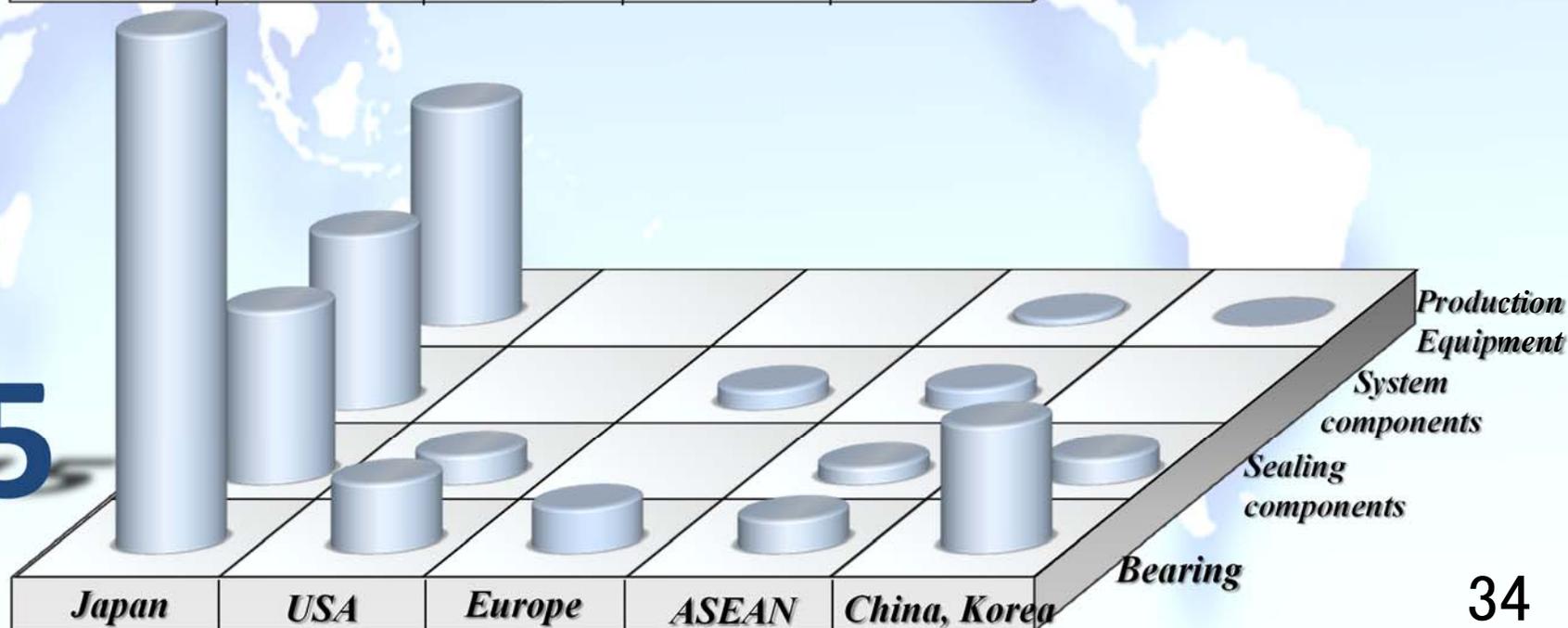
新製品をグローバルなお客様にお届けし、売上拡大を目指す

- すべり軸受世界NO.1
- システム製品のグローバルな拡大

2020



2015



ご清聴ありがとうございました

◆お問い合わせ先◆

大豊工業株式会社

総務部広報室

TEL 0565-28-2225(代表)